

一般
会計災害復旧対応
公共施設整備基金積立などに3億2222万円を追加補正
総額83億2867万円となる

質 疑

補正の主なもの

● 一般会計補正予算の主なものは

・ 保育緊急確保事業

・ ふるさと応援費

・ 公共施設整備基金積立

・ 結核・予防事業

・ ふるさと森林公園管理事業（修繕費）

・ 町道維持補修費

・ 学校再編整備事業

・ 道路河川豪雨災害復旧事業費

● 財源は、国・県支出金などで対応します。

● 全会計を全会一致で可決しました。

778万円

3920万円

2億円

235万円

218万円

1570万円

950万円

420万円

庁舎整備の積み立ては

議員

現在までの公共施設整備基金積立額は

今回の2億円を加えると3億9100万円程となるが、庁舎整備の積み立て額の目安は、

当局

公共施設整備基金は、将来の公共施設

幼児の予防接種は

議員

結核・予防事業の「幼児の水痘」が追加されたがどのような内容か。

等の整備に充てるため準備している。庁舎整備には今回の2億円を含めて、目標額は5億円程度を考えている。

当局

現在、個人対応で任意だが、予防接種の法改正により、10月から定期の予防接種に移行する。費用は国が9割措置、残りは町が負担する。

平成26年度補正予算総括表

会計項目		補正額	補正後の額
一般会計		3億2222万円	83億2867万円
特別会計	下水道	△773万円	8億260万円
	国民健康保険	473万円	16億1404万円
	農業集落排水	1万円	1億5426万円
	介護保険	1803万円	16億1043万円



運動会での保育士さん（さくらの保育園）